

(資料1)

平成25年3月15日
中山間地域・離島振興特別委員会資料
地域振興部しまね暮らし推進課

中山間地域活性化計画における主要事業の状況

■総括

	事業数	事業費
H24	40事業	11,208百万円
H25	45事業	9,734百万円

【H25事業の内訳】 新規 8事業
 繼続 37事業
(終了 3事業)

※H25事業費減の理由

- ・神話博しまね終了等によるしまねプロジェクト事業費の減：約9.5億円減
- ・携帯電話不感地域解消による無線システム普及支援事業費の減：約2.6億円減
- ・地域医療支援センター整備事業終了等による地域医療再生計画事業費の減：約2.3億円減
- ・助成事業終了によるしまね流安心生活創造プロジェクト推進事業費の減：約1.0億円減

■主なH25事業

H25事業費 (H24事業費)

I 持続可能な地域社会の仕組みづくり

・過疎（中山間）地域自立促進特別事業〔新規〕	12,000千円 (-)
・しまね流福祉のまちづくり推進事業〔新規〕	7,169千円 (-)
・地域貢献型集落営農ステップアップ事業	54,000千円 (60,000千円)
・ふるさと教育推進事業	23,300千円 (23,720千円)
・明日のしまねを担う高校生キャリア教育推進事業	63,373千円 (63,716千円)

II 地域に活力を生む産業の振興

・新たな担い手集落営農放牧実践事業〔新規〕	15,750千円 (-)
・新規就農者総合対策事業（半農半X実践者支援事業）	19,200千円 (21,600千円)
・神々の国しまねプロジェクト	254,722千円 (1,200,791千円)
・“神々”と“ご縁”観光総合対策事業〔新規〕	256,153千円 (-)
・尾道松江線沿線地域サイン等整備事業〔新規〕	10,000千円 (-)

III 日常生活を支える諸機能の維持

・無線システム普及支援事業	66,745千円 (323,921千円)
・住み続ける中山間地域生活サポート事業	32,000千円 (32,000千円)
・地域医療再生計画事業	3,592,516千円 (3,817,843千円)
・交通空白地域解消支援事業	20,000千円 (20,000千円)

IV 農林地等の地域資源の維持・保全

・中山間地域等直接支払制度	1,434,309千円 (1,434,585千円)
---------------	-----------------------------

第3期中山間地域活性化計画における主要事業実施状況一覧【計画記載順】

[単位:千円]

重点テーマ	重点施策	H24				H25				特記事項
		事業名【所管課】	当初予算額	実績<見込み>	事業名【所管課】	当初予算(実)額	事業概要			
①持続可能な地域社会の仕組みづくり	①多様な主体の参画による、公民館等の範囲での地域運営の仕組みづくり	中山間地域コミュニティ再生支援事業 【しまね暮らし推進課】	31,455	中山間PT設置 しまねの郷づくりカルテ作成 住民自治組織149地区 (18増加)	しまねの未来実現事業（中山間計画に基づく地区支援） 【しまね暮らし推進課】	58,711	「しまねの郷づくりカルテ」を活用し、中山間地域対策プロジェクトチームにより重点地区支援するほか、地域づくり外部人材の確保や地域おこし協力隊・集落支援員など地域を担う人材を育成			
					過疎（中山間）地域自立促進特別事業 【しまね暮らし推進課】	12,000	特に状況が厳しい地区における地域運営の仕組みづくりやモデル性の高い地域課題解決のための取り組みを過疎債ソフトを活用して推進する市町村を支援			
	県民いきいき活動促進事業 【しまね暮らし推進課】	56,891	地域活動支援:7件(ステップアップ、ジャンプアップ) 社会貢献支援:15件	地域づくり活動総合支援事業 【しまね暮らし推進課】	38,626	地域づくりを実践する民間団体やグループなどが地域課題の解決や地域活性化に取り組む場合に取り組みの立ち上げや、実践的・自立的活動に係る経費を支援				
	しまね流安心生活創造プロジェクト推進事業 【地域福祉課】	104,753	小地域福祉活動の設置数: 624箇所(累計2,490箇所)						他事業で支援を継続	
				しまね流福祉のまちづくり推進事業 【地域福祉課】	7,169	自治会等の小さな地域で地域課題に応じた支え合いの仕組みが構築されるよう、市町村協単位に支援チームを結成し、小地域福祉活動に取り組む自治会を支援する。				
	新たな共助の仕組みづくり推進事業 【高齢者福祉課】	85,074	しまねいきいきファンド:19件	【継続】	84,819	シマネスクぐにびき学園を開講し、いきいきファンドの活用により、元気高齢者グループの活動活性化を支援				
	地域貢献型集落営農ステップアップ事業 【農業経営課】	60,000	地域貢献型集落営農組織数: 209組織(21増加)	【継続】	54,000	「地域貢献型集落営農組織」の育成に向けた取り組みを支援するとともに、集落営農組織がUIターン者や雇用の受け皿として機能するしくみづくりを進める				
	中山間地域等直接支払制度 【農業経営課】	1,434,585	協定面積: 13,229ha(40ha増加)	【継続】	1,434,309	平地に比べ生産条件が不利な中山間地域等において、農業生産活動等の継続を通じて耕作放棄の発生を防止することにより、多面的機能を確保				
	農地・水保全管理支払交付金 【農村整備課】	327,000	共同活動支援交付金:456組織 向上活動支援交付金:288組織	【継続】	326,950	農地や農業用水をはじめ、農村環境や美しい景観を、農業者のみならず非農家を含めた地域ぐるみで守っていく地域共同等を支援				
	建設産業経営革新促進事業 【土木総務課】	118,848	新分野進出企業:10社	【継続】	119,267	建設産業が新分野(中山間地域での公共施設の管理、耕作放棄地の耕作、未管理森林の整備、公共交通、福祉等)へ進出するための初期調査、販路拡大・事業拡張のための調査や初期投資に対して支援				
②UIターンの推進による担い手の確保と人材誘致	実証！「地域力」醸成プログラム 【社会教育課】	8,700	地域課題に即した実証事業: 39箇所	【継続】	5,500	公民館が地域を巻き込んで実施する地域課題の解決や地域の元気回復につながる取組を支援				
	ふるさと教育推進事業 【社会教育課】	23,720	公立小中学校(330校)において、地域行事や公民館活動等と連動し年間35時間以上実施	【継続】	23,300	児童生徒の豊かな心や地域への愛着を培い、学習意欲の向上を図るとともに、自ら課題を見つけ、自ら学び考える児童生徒の育成を推進				
	明日のしまねを担う高校生キャリア教育推進事業 【高校教育課】	63,716	インターンシップ 26校 企業見学事業 28校 職業意識啓発セミナー 25校 問題解決型学習推進事業 27校	【継続】	63,373	専門高校はもとより大学等への進学者が多い普通科高校においても県内就職も視野に入れたキャリア教育に取り組む				
				地域でつなぐキャリア教育モデル事業 【高校教育課】	2,000	地区連携推進連絡会を設置し、地域で必要としている人材像を明確にしながら、学校・企業・地域等と緊密な連携を図り、小中高をとおして地域ぐるみで人材を育成するシステムを構築				
	ふるさと島根定住推進事業 【しまね暮らし推進課】	495,105	・しまね移住生活体験 利用者のうち移住決定:4件(8人) ・産業体験事業認定者:71名 ・島根おこし体験認定者:5名	ふるさと島根定住推進事業 【しまね暮らし推進課】	479,651	UIターン希望者に対し、県内に円滑に就職できるよう情報提供を行うほか、農林水産業等の産業体験を支援し、UIターンによる農林水産業の担い手を確保				
				県内出身学生に対するUターン就職支援事業 【雇用政策課】	391	学生や保護者に「しまね学生登録」に登録してもらい、島根県内の地域や企業、就職イベントなどの情報を提供		ふるさと島根定住推進事業から移行		

第3期中山間地域活性化計画における主要事業実施状況一覧【計画記載順】

[単位:千円]

重点テーマ	重点施策	H24				H25				特記事項
		事業名【所管課】	当初予算額	実績<見込み>	事業名【所管課】	当初予算(案)額	事業概要			
I 持続可能な地域社会の仕組みづくり	③特に小規模高齢化した集落の対策	中山間地域活性化支援事業 【しまね暮らし推進課】	20,000	11市町村 補助額 18,392千円						他事業で対応
II 地域に活力を生む産業の振興	①地域資源を活用した産業の振興	新農林水産振興がんばる地域応援総合事業 【農畜産振興課】	286,000	補助対象事業件数:200件 補助金額:280,194千円	【継続】	236,000	「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」に位置づけた県プロジェクトのほか、地域ブランドの育成など地域から提案された農林水産業の振興プロジェクトに対して推進活動や施設・機械の導入経費を助成			
		しまねの元気な郷づくり事業 【農畜産振興課】	55,000	事業実施主体数:2 補助金額:10,382千円					国事業で対応	
		みんなでつくる「しまね有機の郷」事業 【農畜産振興課】	70,116	企画提案のサポート:20件 県サポート事業 しまねオーガニックフェアの開催 オーガニックEXPOへの出展 等	【継続】	69,817	有機農業への取組を促進するため、生産・販売・消費に対する総合的な支援を実施し、しまね農業のブランドイメージの向上を図るとともに、U・Iターン等の受け入れによる担い手育成・定住に寄与			
					新たな担い手集落営農放牧実践事業 【農畜産振興課】	15,750	繁殖和牛経営体の新たな担い手として、集落営農組織等の参入を促し、省力・低コストな放牧による和牛繁殖を推進するとともに、耕作放棄地等の解消にも繋げる			
		農林水産物の流通促進事業 (県産品販路拡大事業) 【しまねブランド推進課】	13,895	・県産食材を使用したレストランフェアを開催 ・県外のスーパー等へ県産食材の紹介	【継続】	13,995	農林水産物の県外への販路拡大と契約的取引の拡大を図るために、生産者や生産者団体が取り組む県産農林水産物の安定的な取引先確保の取組を支援			
		地産地消推進事業 【しまねブランド推進課】	6,911	・県産品展示・商談会を開催 ・学校等の給食施設での利用実態調査を実施 等	【継続】	6,881	「地域で生産された農林水産物とそれを主たる原料とした加工品をその地域で消費する」ことを地産地消と定義し、地域内で地元農林水産物が円滑に流通する仕組みづくりを確立			
		しまね食品等輸出促進対策事業 【しまねブランド推進課】	12,111	中山間地域ならではの特色ある農産品、加工食品について、海外市場(欧州など)における新規販路開拓により受注を獲得	【継続】	12,210	これまで培ってきたコネクションやネットワークを最大限に活用し、輸出対象市場ごとに「貨物量の総量増大」、「コストを抑えた流通販売システムの構築」を図り、民間を中心に自動的に輸出に取り組める足腰の強い体制づくりを進め			
		②農林水産業の担い手の確保・育成	新規就農者総合対策事業 半農半X実践者支援事業 【農業経営課】	21,600	半農半X実践者8人(累計17人)	【継続】	19,200	各市町村において「半農半X」定住モデルを作成し、移住から定住までの各段階において総合的な支援を行うことにより、就農希望者の農村への定住・定着を促進し、県内農業・農村の担い手を育成・確保		
		企業参入促進事業 【農業経営課】	127,116	新規参入者:3社	【継続】	126,246	企業の農業参入とそれに続く地域の農業者や関連する企業等と連携した加工・流通・販売等への事業展開や、経営強化が見込める計画に対する機械・施設・設備等を支援			
		ほ場整備事業 経営体育成基盤整備事業 (公共事業) 【農村整備課】	1,030,239	中山間地域で担い手育成を目標とした基盤整備事業を契機とした、担い手への農地集積63.3%	【継続】	1,032,323	農地の有効利用と効率的かつ安定的な経営体(担い手)の育成を図るために、担い手への農地利用集積促進等を条件に、区画整理などの生産基盤の整備等を実施			
③都市との交流産業の振興	③特に小規模高齢化した集落の対策	林業担い手育成確保対策事業 林業就業促進資金の貸付 【林業課】	31,367	新規就業者は、60人の見込みであり、就業準備資金の貸付も新規就業者の確保に貢献	【継続】	31,380	林業への円滑な就業を図るため、新規就業に際し必要な研修受講に係る経費、及び移転等就業の準備に要する経費について、無利子の資金を貸付(償還免除制度有り)			
		林業担い手育成確保対策事業 【林業課】	3,741	林業への就業相談件数:約100件	【継続】	33,872	適切な森林整備や木材生産を行う優秀な林業技術者の確保・育成及びこれを受入れ、安定的に経営を持続できる意欲と能力を備えた林業事業体の育成を図る			
		漁業新規就業者確保・育成事業 【水産課】	4,914	漁労技術習得研修5名、新規自営漁業者定着支援資金の貸し付け4件。新規就業者20人程度	【継続】	12,506	漁業就業者確保育成センターを設置し、漁村や漁業経営者と就業希望者とのマッチングを支援し、漁業への就業希望者に漁業体験・研修の場を提供			
		神々の国しまねプロジェクト 【観光振興課】	1,200,791	神話博しまねの開催 ・特設会場入場者 729,262人 県内各地域でのイベント開催 ふるさと再発見、おもてなし向上 等	【継続】	254,722	・出雲大社の大遷官を機としたしまねの魅力の情報発信により、全県への観光誘客拡大を図る ・「魅力づくり」や「ふるさと再発見」の県民運動を推進し、満足度の高い観光地づくりを目指す			
		しまね観光誘客推進事業 【観光振興課】	300,000	「なつかしの国石見キャンペーン」の実施、ハロオキ・アキオキイベント 観光案内板等の整備支援 8件 等	【継続】	231,607	・高速道路を活用した誘客対策(広島県との連携等) ・冬季の誘客対策(スキー、温泉等) ・石見・隠岐地域の誘客対策 等			

第3期中山間地域活性化計画における主要事業実施状況一覧【計画記載順】

[単位:千円]

重点テーマ	重点施策	H24			H25			特記事項
		事業名【所管課】	当初予算額	実績<見込み>	事業名【所管課】	当初予算(案)額	事業概要	
II 地域に活力をもたらす 産業の振興	③都市との交流産業の振興				“神々”と“ご縁”観光総合対策事業 〔観光振興課〕	256,153	・「神々」や「ご縁」などをキーワードにしたイメージキャンペーンの実施 ・「神楽」や「縁結び」など島根の魅力を活かした観光地・観光商品づくりへの支援 ・観光を担う人材の育成・基盤(民間・市町村)の強化等	
		しまね田舎ツーリズム推進事業 〔しまね暮らし推進課〕	8,500	宿泊・調理体験受入人数6,918人(H23実績)	【継続】	8,500	農山漁村民泊や体験メニューづくり等について、規制緩和の実施や取り組みを支援することにより、民間主体の取り組みを支援	
					尾道松江線沿線地域サイン等整備事業 〔高速道路推進課〕	10,000	尾道松江線の開通により影響が懸念される国道54号沿線など、雲南地域の観光施設等への誘導を目的として、「尾道松江線沿線地域活性化検討会議」でとりまとめた内容に基づき、飯南町や道の駅の案内標識の設置などを行う。	
III 日常生活を支える 諸機能の維持	①生活に必要な機能の確保 ②地域生活交通の確保	無線システム普及支援事業 〔情報政策課〕	323,921	17地区 119世帯解消予定	【継続】	66,745	携帯電話が全く利用できない「不感地域」を解消するため、過疎地等において、市町村が移動通信用鉄塔施設を整備する場合に支援を行う	
		住み続ける中山間地域生活サポート事業 〔しまね暮らし推進課〕	32,000	海士町、西ノ島町で実施	【継続】	32,000	中山間地域において安心して住み続けることができるよう、異なる分野の連携・合わせ技による生活支援の取組(仕組みづくり)のための調査・検討を含む。)を支援	
		島根県地域商業活性化支援事業費補助金 〔中小企業課〕	66,000	合計 119件、70,932千円 (うち中山間地域44件、19,036千円)	【継続】	68,000	商業者や商業者の組織等が行う地域商業の振興や中山間地域の商業機能維持に向けた取組を支援	
		地域医療再生計画事業 〔医療政策課・健康推進課〕	3,817,843	医学生向け奨学金を島根大学や鳥取大学入学者等33名に新規貸与(県全体数)	【継続】 〔医療政策課・健康推進課〕	3,592,516	医師をはじめとする医療従事者の育成・確保や医療機関の施設・設備整備など、地域医療提供体制を整備	
		しまね子育て支援プラス事業・ しまねすぐく保育支援事業 〔青少年家庭課〕	161,882	①しまね子育てプラス事業:18市町村 ②しまね縁結び応援事業:13市町村 ③しまねすぐく保育支援事業:17市町	【継続】	163,295	国や県の既存制度では対応できない子育て家庭のニーズにきめ細かく対応する市町村の取り組みや、市町村が行う結婚対策事業、国庫補助の要件を満たさない小規模な保育サービスに対する市町村の取り組みを支援。	
		バス路線運行維持事業 〔交通対策課〕	306,946	路線維持補助:477系統(5事業者、18市町村) 車両購入補助(減価償却分):11台分(2事業者)	【継続】	330,569	・バス事業者が運行する不採算路線で広域的な路線を国や市町村と協調して支援 ・市町村が運行主体又は運行を支援する広域通学系統路線経費と、その他の生活交通路線維持のために市町村が負担する経費を支援	H25年度中に制度見直し実施
IV 農林地等の地域資源の維持・保全	①農林地等の地域資源の維持・保全 ②森林整備活動の実施	交通空白地域解消支援事業 〔交通対策課〕	20,000	4市町【5地区】を支援	【継続】	20,000	路線バス等ではカバーできていない交通空白地域において、必要な移動手段が確保されるよう様々な対応手段等を市町村に情報提供とともに、市町村の交通空白地域解消に向けた取組を支援	
		中山間ふるさと水と土保全対策事業 〔農村整備課〕	20,600	啓発イベント等実施回数:14回 ふるさと水と土指導員育成:2名 地域保全活動支援:6地区	【継続】	20,000	中山間地域において、地域住民活動を推進する人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備等の促進に対する支援を行う	
		水と緑の森づくり事業 〔林業課〕	200,192	再生の森事業:710ha程度を実施 みーもの森づくり事業: 36件延べ3,000人を越える参加者	【継続】	204,588	「水と緑の森づくり税」を財源として、県と森林所有者等が締結する協定に基づく荒廃森林の再生や、地域住民、NPO、企業などが主体となる県民参加の森づくりを推進	
		森林整備地域活動支援交付金事業 〔林業課〕	187,799	集約化に向けた取り組み:5,629.25ha 路網の改良:29,394.44ha	【継続】	31,807	「森林経営計画作成促進」、「施業集約化の促進」地域における活動に対する支援について、交付金制度による事業を実施する。 また、持続的な森林経営の確立に向けて、施業集約化や不在村者対策に不可欠な路網を確保するため、既存路網の改良等条件整備について補助金制度により支援を行う。	
		既存路網の簡易改良事業 〔林業課〕				54,770		
		地域貢献型再生可能エネルギー創出モデル事業 〔地域政策課〕	50,000	○事業実施市町村 出雲市、大田市、飯南町、邑南町、奥出雲町、海士町(計6団体)	【継続】	50,000	地域に貢献する再生可能エネルギーの導入促進を積極的に図っていくため、市町村等が行う再生可能エネルギーの導入検討に対し支援	
		有害鳥獣被害対策交付金 (しまね市町村総合交付金) 〔森林整備課〕	18,255	鳥獣対策集落協議会設置数:20組織(3組織増)	【継続】	18,255	市町村が鳥獣による農林作物被害を未然に防止するための有害鳥獣被害対策事業を支援する。	
		合計	11,207,586	H24事業数: 40事業	合計	9,733,773	H25事業数: 45事業	